

新譜プレスリリース

シンガーソングライター小西寛子が、純ジャパニーズ・フォーク風楽曲を作詞・作曲。40代から70代団塊の世代をターゲットにした「懐かし乙女系フォーク」自身の経験やSNSいじめ、自死問題、弱い立場の人々を代弁するメッセージソング『She may be here』を12月24日(土) シングルリリース。

海辺の伝説がテーマ『Her name was Ka leo』(英詞)以来3ヶ月ぶりの『シーメイビーヒア』は、シンガーソングライター小西寛子として「純ジャパニーズ・フォークソング」風の曲を作詞・作曲。対象を40代以上70代団塊の世代をターゲットにした「懐かしの乙女系フォークソング」に仕上げました。

作詞・作曲、セルフプロデュースとミキシングもほとんど自身で手がけた作品。ジャケット写真は愛用のギターを抱えたデザイン。

”伝説といわれた演技派声優としての声を武器に、楽曲で少女を演じ、心から弾き語っている。生まれつき歩くことに障がいを持ったティーンエイジャーの女の子がテーマ。この楽曲製作のテーマや過程をツイッターで紹介したところ海外から多数の反応があり、詞曲のイメージから、世界中で問題視されているSNSいじめ問題や、弱い立場におかれた人々を代弁する強烈なメッセージソングと化している。”

「この曲She may be here では、ある10代の少女の姿をテーマにしました。自身で受けた「いじめや嫌がらせ」、自ら体験した悲しみも混ぜて曲にしました。私であって私でない、飾らない、ほとんど素に近い声で歌ってますので、是非聴いて欲しい曲です。そして、懐古主義?・・・純粹に、すべてに一途な女の子の「甘い青春とせつない気持ち」を感じてもらいたいです。世間の感覚について行けない、古いタイプの私ですが、「まだ見ぬ恋に憧れたまま、どこかへいった女の子」の物語を感じて欲しい・・・。私も色々なことがあり頑張っています。歌は男性などの別パートがありますので、皆さんで弾き語りをしたり、ハーモニーを歌ったりしてください。宜しくお願ひします。」

2016.11.20 小西寛子

リリース情報

アーティスト：小西寛子 (Hiroko Konishi)

タイトル：シーメイビーヒア (She may be here)

品番：DSQI-12016 (Digital Music)

価格：オープン

仕様：<Amazon,iTunes/Apple Music, Google play 他デジタルミュージックストア各店>

発売日：2016年12月24日(土)

オフィススクワレル合同会社 (www.acousticguitar.live)は、所属する小西寛子やLITTLE CUREなどの音楽関連における企画製作、マネージメントオフィスです。作詞・作曲からレコーディング、管理、映像作品製作まで幅広く対応し、各種メディア媒体への広告宣伝、PRまでおこなっております。特に独自の海外ネットワークを活用した音楽プロモーションで、各海外番組内楽曲取り扱いなどおこなっております。

<本件に関するお問合せは下記まで お願いいたします>

オフィススクワレル合同会社 広報担当 高橋望 TEL:050-3699-0110 FAX:050-5846-5044

info@acousticguitar.live